



平成25年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 ボーソー油脂株式会社
コード番号 2608 URL <http://www.boso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 垂水 龍介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 難波 克行

TEL 047-433-5551

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,331	4.9	50		55		46	
24年3月期第3四半期	15,068	9.5	292		280		154	

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 37百万円 (%) 24年3月期第3四半期 146百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	2.94	
24年3月期第3四半期	9.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	11,898	4,373	36.7	276.99
24年3月期	11,529	4,489	38.9	284.41

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,371百万円 24年3月期 4,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期				5.00	5.00
25年3月期					
25年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	0.4	130	62.0	120	63.4	80	58.8	5.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	16,060,000 株	24年3月期	16,060,000 株
25年3月期3Q	279,097 株	24年3月期	278,747 株
25年3月期3Q	15,781,122 株	24年3月期3Q	15,781,657 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しており、2月6日付けの四半期レビュー報告書を受領しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。なお、業績予想の前提となる仮定その他の条件については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要などを背景として穏やかな回復基調となりましたが、欧州債務危機の長期化や新興国経済の減速などから、依然として不透明感が強く、デフレ環境下で個人消費が低迷するなど厳しい状況で推移いたしました。

植物油業界におきましては、年初より時間の経過とともに騰勢を強めてきた海外原料価格が第3四半期に入り若干低下したものの、高値圏にあることに変わりなく、コストの増加に見合う油脂製品価格への改定が大きな課題となりましたが、デフレ環境が続くなかで、十分な浸透を図ることができず低調に推移いたしました。

このような状況のなかで、当社グループでは、顧客ニーズにあわせてきめ細かな営業活動を徹底し、主力の食油販売数量は前年を上回る実績を確保するとともに、油脂製品の連産品である油粕につきましても、生産にあわせて適切な販売数量を確保することができましたが、前年同期間に比べて油脂製品価格が低下していることを主因として売上高は減少いたしました。

また、収益面におきましては、全社的なコスト削減に取り組む一方で、海外原料穀物価格の上昇を反映した適正な価格の実現に取り組んでまいりましたが、業界環境厳しいなかで十分な改定を図ることができず、大幅な収益悪化のやむなきに至りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高143億31百万円（前年同四半期は150億68百万円）、営業損失50百万円（前年同四半期は営業利益2億92百万円）、経常損失55百万円（前年同四半期は経常利益2億80百万円）、四半期純損失46百万円（前年同四半期は四半期純利益1億54百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における資産の部は、118億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億69百万円増加いたしました。主な要因は、売上債権及び棚卸資産の増加によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末比4億86百万円増加の75億25百万円となりました。主な要因は、仕入債務の増加によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末比より1億16百万円減少の43億73百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が8百万円増加しましたが、当四半期純損失を46百万円計上し、配当金の支払いを78百万円おこなったことによるものであります。

(キャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、期首残高より1億37百万円減少しましたので、12億4百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は47百万円（前年同四半期は5百万円の使用）となりました。主な増加の理由は、減価償却費の計上2億55百万円、仕入債務の増加額5億44百万円、主な減少の理由は、税金等調整前四半期純損失55百万円、賞与引当金の減少額55百万円、売上債権の増加額2億92百万円、たな卸資産の増加額2億20百万円、未払消費税等の減少額70百万円、法人税等の支払額84百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は2億32百万円（前年同四半期は2億48百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において、財務活動の結果獲得した資金は48百万円（前年同四半期は1億7百万円の獲得）となりました。これは主に借入金による収入1億32百万円、配当金の支払額79百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月2日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

国内の一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,431,824	1,294,793
受取手形及び売掛金	3,871,811	4,164,657
商品及び製品	576,598	555,828
仕掛品	434,315	403,781
原材料及び貯蔵品	696,034	967,636
その他	140,302	182,515
貸倒引当金	4,373	4,723
流動資産合計	7,146,513	7,564,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	498,401	536,620
機械装置及び運搬具(純額)	1,622,969	1,504,753
土地	1,519,067	1,519,067
その他(純額)	39,249	35,084
建設仮勘定	7,052	35,353
有形固定資産合計	3,686,740	3,630,878
無形固定資産		
投資その他の資産	54,564	45,951
投資有価証券	162,249	174,986
その他	482,205	485,796
貸倒引当金	3,270	3,290
投資その他の資産合計	641,185	657,492
固定資産合計	4,382,489	4,334,323
資産合計	11,529,003	11,898,811

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,097,526	3,642,308
短期借入金	1,464,150	1,524,050
未払法人税等	76,684	7,219
賞与引当金	116,392	61,119
その他	540,338	488,859
流動負債合計	5,295,091	5,723,556
固定負債		
長期借入金	778,450	851,150
退職給付引当金	533,408	549,425
役員退職慰労引当金	163,416	165,543
負ののれん	9,577	7,600
その他	259,109	228,092
固定負債合計	1,743,961	1,801,812
負債合計	7,039,052	7,525,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,351,300	1,351,300
資本剰余金	814,596	814,596
利益剰余金	2,345,781	2,220,433
自己株式	49,371	49,413
株主資本合計	4,462,306	4,336,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,041	34,298
その他の包括利益累計額合計	26,041	34,298
少数株主持分	1,602	2,226
純資産合計	4,489,950	4,373,442
負債純資産合計	11,529,003	11,898,811

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	15,068,586	14,331,539
売上原価	13,072,131	12,689,075
売上総利益	1,996,455	1,642,464
販売費及び一般管理費	1,703,661	1,692,570
営業利益又は営業損失()	292,793	50,105
営業外収益		
受取利息	619	694
受取配当金	2,606	5,878
負ののれん償却額	734	1,977
受取手数料	1,162	1,517
受取保険料	6,546	-
受取補償金	-	18,887
その他	14,836	7,148
営業外収益合計	26,506	36,104
営業外費用		
支払利息	35,420	33,964
持分法による投資損失	170	1,052
支払手数料	-	3,264
その他	3,045	3,140
営業外費用合計	38,636	41,422
経常利益又は経常損失()	280,664	55,424
特別損失		
固定資産除却損	935	532
特別損失合計	935	532
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	279,728	55,956
法人税、住民税及び事業税	52,916	18,074
法人税等還付税額	18,507	-
法人税等調整額	91,168	28,212
法人税等合計	125,577	10,138
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	154,151	45,817
少数株主利益又は少数株主損失()	482	623
四半期純利益又は四半期純損失()	154,633	46,441

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	154,151	45,817
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,775	8,257
その他の包括利益合計	7,775	8,257
四半期包括利益	146,375	37,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	146,858	38,183
少数株主に係る四半期包括利益	482	623

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	279,728	55,956
減価償却費	333,964	255,349
負ののれん償却額	734	1,977
退職給付引当金の増減額(は減少)	12,940	16,016
賞与引当金の増減額(は減少)	55,289	55,273
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	2,031	2,127
貸倒引当金の増減額(は減少)	1,130	370
災害損失引当金の増減額(は減少)	61,737	-
持分法による投資損益(は益)	170	1,052
受取利息及び受取配当金	3,225	6,573
支払利息	35,420	33,964
固定資産除却損	935	532
売上債権の増減額(は増加)	885,376	292,845
たな卸資産の増減額(は増加)	122,510	220,297
仕入債務の増減額(は減少)	83,574	544,782
未払消費税等の増減額(は減少)	53,292	70,280
未払費用の増減額(は減少)	52,899	5,201
その他	46,023	3,089
小計	18,258	159,283
利息及び配当金の受取額	3,221	6,573
利息の支払額	35,606	33,829
法人税等の支払額	8,961	84,978
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,164	47,049
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	1,044	1,085
有形固定資産の取得による支出	208,638	222,055
無形固定資産の取得による支出	2,370	1,300
貸付けによる支出	3,000	2,000
貸付金の回収による収入	2,250	3,050
その他	35,445	9,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	248,250	232,565
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,726,000	1,515,000
短期借入金の返済による支出	2,648,250	1,377,000
長期借入れによる収入	450,000	325,000
長期借入金の返済による支出	336,250	330,400
自己株式の取得による支出	-	42
配当金の支払額	79,301	79,248
その他	4,418	4,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	107,780	48,484
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	145,634	137,031
現金及び現金同等物の期首残高	1,394,285	1,341,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,248,650	1,204,674

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める油脂部門及び副産物である油粕部門の製造及び販売事業の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。